

ご理解とご協力を 救急車の適正利用

昨年市内の救急出場件数が6,030件を数えて、過去最多となりました。緊急性のない利用が増えると救急車が足りなくなり、最悪の場合は救えるはずの尊い命を救うことができなくなります。本当に救急車を必要とする人のために、救急車の適正利用のご協力をお願いします。
※緊急性が高い場合には迷わず、119番通報してください。



市政
トピックス

《悩んだ場合は救急相談窓口などの活用を》

●救急安心センターおおさか(24時間対応)

☎ #7119または06・6582・7119

●小児救急電話相談(午後8時～午前8時)

☎ #8000または06・6765・3650

●全国版救急受診アプリ「Q助」 (症状の緊急度を判定)

右記2次元コードからダウンロード



●小児救急支援アプリ (緊急性や病院情報を案内)

※詳細は市ホームページをご覧ください。

いざというときに備えて

小さな子どものための心肺蘇生法

新生児や乳児、小児(15歳まで)を対象とした心肺蘇生法・異物除去法などが学べる普通救命講習を開催します。もし子どもの呼吸が止まってしまったら…そこでどのような行動を取るかが生死を分けるということもあります。この機会に誰かの命を救えるかもしれない方法を一緒に学んでみませんか？

時 3月24日(日)午後1時15分～4時15分

場 消防署 **定** 15人(先着順)

問い合わせは消防署救急担当☎751・0119

いざというときに備えて 4月から防災行政無線の運用を開始

本市では、災害時の避難情報などの緊急情報をいち早く市民に伝えるために、市内27カ所で防災行政無線の整備を行っています。今後は3月に試験放送を行い、4月から本格運用をします。
※詳細は「広報いけだ4月号」でお知らせします。

《主な放送内容》

●緊急時

- ・特別警報や土砂災害などの気象情報
- ・緊急地震速報などの地震情報
- ・弾道ミサイルなどの国民保護情報
- ・避難などの災害時の情報

●平常時

- ・平日の午後5時に「夕焼け小焼け」
- ・行政からの重要なお知らせ情報
- ・防災訓練情報



問い合わせは危機管理課☎754・6263

池田
かわら
版

3月